



### 白内障(はくないしょう)について②

では前回号に引き続いて「白内障」についての解説ですね。前回号でご披露した「白内障手術を受けた方のエピソード」についての解説の続きを…。前回号を未読の方は、先にそちらをお読みになって頂くようお願い致します。

※ 6…白内障手術を受けると「よく見えるようになる」というのはある意味本当の事ですが、ムヤマヤタラに見えるようにはなりません、ちょっと意味が分かりにくいと思いますが…。一つには、白内障の手術を受けた後に約1カ月の時間をおいて「眼鏡の調整」をしてあげて、「眼鏡をかけた状態で良く見えるようになる」というのが基本原則です。一般的な人工レンズにはピント調節の機能がない為、手術後は「近くか遠くのどちらか片方の距離に焦点があう」状態になります。つまり焦点が合わない距離に対しては眼鏡での補正が必要なのです。稀に誤解があって「白内障手術を受けると、眼鏡は無しで、遠くも近くもとてもよく見えるようになるんでしょ？手術も痛くなくて『簡単！簡単！』ってお友達が言ってたわよ！」なんていう感じの発言をされる、白内障手術を経験する前の患者さんに出会う事があります。やや誤解が多い状況なのですが…今回のニュースではこうした誤解を解く目的もありまして…。白内障の手術後の生活状況が「あまりハッキリ見えなくても困らない方」や「見え方に対しての要求の度合いが低い方」の場合には…「白内障の手術を受けたらよく見えるわー眼鏡無くて遠くも近くも困らないのよ！」という発言をされる患者さんもいらっしゃいます。事実ではあると思いますが「眼鏡をかけたらもっと見えるはず」という事実は変わらなくて…実際にはそれほどよく見えてはいないはずなのですが「生活上困らない程度」には見えているという事なんだと思います。例えば…お仕事で現役で書類仕事やパソコン・スマホを使用する機会が多いとか…自動車の運転をされるとか…趣味でスポーツをされたり、コーラスや楽器演奏などの目的で楽譜を読みたい、指揮者の表情も読み取り…など、患者さんご本人としては「普通の事」としても「視覚的には高度な機能を必要とする行為」にあっては眼鏡が必要になる事の方が多いでしょう。伝わりにくいかもしれませんが、原則論として「白内障の手術後は眼鏡が必要」と考えた方が良くと思います。白内障の手術後に「眼鏡がなしで生活できたらラッキー」という程度に考えて頂くと良いのかなあ？と思います。白内障の手術では人工レンズを眼内に入れるのですが、遠近両用タイプの人工レンズという物も存在します。しかし、通常の人工レンズを挿入するよりも費用が高額になりますし、高価な遠近両用の人工レンズを入れたとしても「眼鏡が全く必要なくなる」という事ではありません。「通常の人工レンズを入れる事に比べれば、眼鏡を使用する機会を減らす事は可能」という程度と理解した方が良くと思います。藤田個人としては遠近両用の人工レンズ(多焦点レンズと呼ばれています)を実際の手術で扱った経験はありませんが術後の患者さんの感想などを総合するとそういう印象です、参考にしていただけたらと思います。

※ 7…これもよく言われる話ですね？①日帰り手術の事が多い②痛みが少ない事③手術時間

間が短時間である事④手術後比較的早期から視力の改善効果を実感できる事が多い事…等の理から総合的に「簡単な手術」という発言が出る事も多いようです。また、眼科の先生によっては手術件数を増やしたい一心で患者さんに手術をお勧めしようとするあまり「簡単な手術」という台詞を安易に使ってしまう先生もあるかもしれません。全身麻酔を必要としない点、日帰りでの手術も可能である点などを考慮すれば、他の外科などの手術(脳、心臓、胃と腸、背骨の手術など)に比べて患者さんの身体的な負担は少ない手術であるとは思いますが、決して「簡単な」という表現が適切な手術ではないだろうと思います、個人的な意見ではありますが…。

また、前回号に記載がありますけれど…日帰り手術の場合には、入院手術に比べて何かと患者さんの負担が逆に増える事も多いです。付き添いの方が必要な点、帰宅してからの安静が必要な点、術後の頻繁な通院が必要な点…などでしょうか？日帰り手術のメリットは「自宅に帰れる事」これが一番大きいですね。枕が変わると眠れません？みたいな事って…勿論皆さんお分かりになりますよね？きつと…。

※ 8…ここが最後のポイントですね！結局白内障の手術の後にも眼鏡は必要になりますので、眼鏡の度数を交換して見えるのであれば、原則白内障の手術は不要な訳です。つまりこのエピソードの友人の奥様は白内障の手術が必要となる可能性があるのですが、まずは眼鏡のレンズを交換して見えるようになるかどうかのトライアルをする事がお勧めな訳です。まずは眼鏡を試してみて、それでも見えにくい、眼鏡では限界！というケースには白内障の手術を…しかし、見えにくさの原因が白内障だけとは限りません。まずは眼科を受診して、緑内障や黄斑変性症(網膜の疾患の一種)などの白内障以外の他の疾患が否定されて…初めて「白内障の手術を受けるかどうかの相談」が始まる。藤田からのお願いとしては、そういう風に理解して頂きたいなあと思います。紙面の都合で今回のフジタガンカニューズはここまでとなります。次回号をお楽しみにー(^^)/

### 2018年度夏季休診日程

	8/15	8/16~23	8/24
AM	○	×	○
PM	○	×	○
※ ×・・・休診 ○・・・通常診療			



<http://www.fujita-ganka.com>

### 今月のお知らせ

本年度の夏季休診は左の表の通りとなっています。ご迷惑をお掛け致しますが、ご理解の程お願い致します。

FUJITA-EYE-CLINIC

# 藤田眼科

エフ・ビジョン(コンタクトレンズ販売)

# P-Vision

① 042  
(645)  
0575  
① 042  
(642)  
2911